

役立てよう **CAN to CAN** もう一度。

アルミ缶からアルミ缶へ。 アルミ缶は何度もアルミ缶として生まれ変わることができます。アルミ缶のリサイクルにご協力ください。



じゅう てん 充填

飲料メーカーで中身が詰められます。



せい かん 製缶

製缶工場でアルミ缶が作られます。表面に印刷後、充填工場に輸送されます。



あつ えん 圧延

缶材用コイルに圧延されます。



かい しゅう 回収

使用済みアルミ缶は、ボランティア・地方自治体・回収業者を介して、回収センターに集められます。

かい さい せん べつ 解砕・選別

プレスされた使用済みアルミ缶の塊をバラバラにほぐします。そしてスチール缶やその他の異物を除去します。



ばい しょう 焙焼

加熱し表面の塗料を除去します。



よう かい 溶解

溶解炉の中でアルミ缶が溶かされます。



アルミ缶は何度もアルミ缶として生まれ変わることができます。



原料のボーキサイトからアルミ新地金をつくるエネルギーを100%とすると、回収したアルミ缶から再生地金をつくるエネルギーは、約3%です!! また、CO₂ (二酸化炭素) 排出量もアルミ缶から再生地金をつくとわずか約3%ですみす!!

日本国内で消費されたアルミ缶をリサイクルすることで節約できた年間のエネルギーは電力量に換算すると全国世帯数の概ね23日分の使用電力になります。



ちゅう ぞう 鋳造 再生地金を鋳造します。



アルミ缶リサイクル協会

〒170 東京都豊島区南大塚 1-2-12 日個連会館2階
0005 ☎03-6228-7764(代表) FAX.03-6228-7769
<http://www.alumi-can.or.jp>

